



# 子どもの夢をかなえるプロジェクト (ゆめのおむすび)

【仙台駆け込み寺、（一社）SC.FIELD】

# 1. 事業実施団体について

## 事業実施団体の概要

### 団体名A

#### <団体の目的>

「困りごとの救急総合病院」として、DV、家庭内暴力、多重債務、自殺願望、ひきこもりなど様々な問題に苦しんでいる市民を救う。

#### <これまでの取り組み>

- ・悩み相談業務
- ・相談事例研究会
- ・相談員養成講座
- ・出張駆け込み寺

### 団体名B

#### <団体の目的>

- ・スポーツを通じた、社会貢献・地域貢献活動。
- ・未来ある子供たちの夢舞台を創造する。
- ・アスリートと地域を繋ぐ活動

#### <これまでの取り組み>

- ・せんだいスポーツ映画祭
- ・おやこフェス  
    仙台市内・気仙沼・石巻
- ・スポーツフリートーク

## 2. 令和元年度の実施内容

### (1) 課題

- 様々な理由で生きづらさを感じている子どもたちには周囲の理解と支援が必要であるが、現状として個々の違いを認める環境が乏しいと考える。
- 自己理解・他者理解、集団の中で主張する経験等、夢を語るための材料を提供する機会が少ないのではないか。

### (2) 事業の目的

- 自己理解・他者理解ができる子どもの育成
- 集団の中で主張できる子どもの育成
- 子どもたちが就労・修学の目標を持てるようなプログラムの提供
- 子どもたちにより理解と支援ができる社会の実現

## 2. 令和元年度の実施内容

### (3) 令和元年度事業の目標と実績

- ▶ 子どもたちが社会に馴染む環境を定期的に提供し、子供たちが自分の夢や目標をかなえるためのサポートを行う。
  - ① 参加する子どもの100%が自己理解・他者理解ができる。  
集団での音楽教室、ものづくり、スポーツ（ダンス教室）等を通して目標を達成できた。
  - ② 参加する子どもの75%が集団の中で主張できる  
復興住宅での発表会を通して目標以上の成果を確認できた。
  - ③ 参加する子どもの50 %が就労・修学の目標が持てる  
参加した子供たちが小学生以下で就労目標は対象外とした。  
修学は油絵教室を通して芸術を学ぶ喜びを持った事を確認した。

## 2. 令和元年度の実施内容

### (4) 事業の実施体制

#### ➤ 実施団体それぞれの役割分担

団体A：事務局業務、協働事業のマネジメント、ソーシャルスキル教育  
団体B：スポーツ部門の企画、運営。スポーツ選手との交流実施など

#### ➤ 外部団体との連携など

- ・ 東北福祉大学ステーションキャンパスクラブと共同で協働事業の企画運営、ソーシャルスキル教育
- ・ 仙台市落合復興住宅と連携して子どもの発表の場を企画、実施
- ・ 仙台市第2中学校、木町通小学校、立町小学校の全児童生徒にゆめのおむすび活動を紹介

## 2. 令和元年度の実施内容

### (5) 事業スケジュールについて

#### ➤ 事業スケジュール

- ・ 2019年 3月 第 1回ゆめのおむすび  
(助成対象外)
- ・ 2019年 4月 第 2回ゆめのおむすび
- ・ 2019年 5月 第 3回ゆめのおむすび
- ・ 2019年 6月 第 4回ゆめのおむすび
- ・ 2019年 7月 第 5回ゆめのおむすび
- ・ 2019年 8月 第 6回ゆめのおむすび
- ・ 2019年 9月 第 7回ゆめのおむすび
- ・ 2019年10月 第 8回ゆめのおむすび
- ・ 2019年11月 第 9回ゆめのおむすび
- ・ 2019年12月 第10回ゆめのおむすび
- ・ 2020年 1月 第11回ゆめのおむすび
- ・ 2020年 2月 第12回ゆめのおむすび

### (6) 使用経費について

#### ➤ 事業収支

事業費総額	113.6万円
仙台市助成金	102.2万円
団体自己資金	11.4万円

#### 内訳

・ 報酬費	7.2万円
・ 旅費	16.5万円
・ 消耗品費	34.9万円
・ 印刷製本	5.4万円
・ 通信費	0.2万円
・ 使用料	48.5万円
・ その他	1.0万円

# 3. 実施した取り組みの紹介

## (1) ゆめのおむすびのイベント企画①

➤ 実施した取り組みの内容を具体的に紹介

開催日 2019年5月26日（日）

場 所 旭ヶ丘市民センター 大ホール

目 的 ・ 自己理解、他者理解ができる子どもの育成  
・ ダンス、スポーツ活動を通じた自己表現

内 容 音遊び（宝探し）、ダンス、紙風船バレー、サッカーでボウリング  
台原森林公園でおむすび食事会

参加者 25名



# 3. 実施した取り組みの紹介

## (1) ゆめのおむすびのイベント企画②

➤ 実施した取り組みの内容を具体的に紹介

開催日 2019年9月22日（日）  
場 所 なごみサロン  
目 的 自己理解、他者理解ができる子どもの育成  
歌、工作、遊びを通じた自己表現  
内 容 歌の時間、油絵体験、おむすび食事会  
参加者 10名





## 4. 令和元年度事業の成果

### 事業の成果と今後の展開について

#### ➤ 事業目的や目標に対しての成果

##### 【参加者】

- ・ 延べ人数 子ども52名／大人23名

##### 【自己理解・他者理解】

- ・ 参加児童同士の交流が主体的になってきた。
- ・ 参加回数の多い子が、初めて参加する子の気持ちを考えて声をかけていた。
- ・ 遊び、食事会の中で意見を聞き、話し合うことができていた。
- ・ 工作、手芸が好きな子が多い。

##### 【活動を通じた自己表現】

- ・ 集団の中で話すことが苦手な子も、無理なく参加できている。
- ・ スタッフに見てもらいたい、聞いてもらいたい、遊んでももらいたいという気持ちを 出してくれる。
- ・ 同年代の関わりにおいて、意見が異なった時の対処法が難しい様子。
- ・ スタッフの促しがあると、子ども同士で譲り合うことができていた。

#### ➤ 反省点や課題等を踏まえて今後どのように進め方

- ・ 1年目としては目標通りの成果を得られた。
- ・ 来年度以降は参加者増に向けて活動の周知方法や他団体との連携推進。

# 5. 令和2年度事業の実施状況

## 令和2年度事業の実施状況について

### ▶ 令和2年度分の実施状況

2020年3月から7月までは新型コロナによる影響でゆめのおむすび中止。  
8月から新しい先生をお願いして下記の事業を行っている。

おやこバレエ

夏の宿題 絵の会

未就学児音楽教室

おひるねアート

ハロウィーンランタンづくり

アロマクラフトづくり